

水村あつひろ

ニュース

埼玉民主フォーラム facebook

2024年11月発行 一般質問特集号

【山あり、谷あり、プロフィール】1974年 所沢市上安松生まれ。
私立慈光幼稚園、市立松井小学校、市立東中学校を卒業。
豊島実業高等学校（現：豊島学院高等学校）を中退後、フリーター、会社員を経験。
この時の経験から『社会で苦勞をしている人々の力になりたい』と、政治家になる事を志して、
一念発起して26才で大学へ進学。（在学中は雄弁会にも所属）
拓殖大学政経学部卒業後に、2004年 所沢市議会議員に初当選。2007年に2期目の当選。
2011年 埼玉県議会議員に初当選（西1区＝所沢市）2015年2期目の当選。
2019年3期目の当選。2023年4期目の当選。



大きく前進した一般質問

初の大学生との意見交換会

効果的な強盗対策を

今号の
目次

水村の一般質問で「カスハラ対策大きく前進！」朝日新聞など2紙に掲載される。

カスタマーハラスメント対策について

水村 厚労省では、カスタマーハラスメント（理不尽な要求や暴言など客による著しい迷惑行為）対策企業マニュアルが作成され、各企業で規定を設けることを推奨している。しかし「企業独自で規定することは、法律や条例などの後ろ盾がないと難しい」との現場の声も頂いている。県でも公・労・使などによるカスハラ防止条例制定やガイドライン作成なども視野に入れた検討部会を立ち上げ、消費者への教育も含めて対策に総合的に取り組んでいくべきだと考えるが、知事の見解は？

大野知事 カスハラは単独では対策を講じることが難しい小規模事業者もあることから、ガイドライン策定に向けた業界ごとの事例の収集が必要である。同時に消費者の理解を促進し、カスハラをなくしていくという機運を醸成することも重要だ。条例制定も視野に入れ検討会議を設置し、全庁一丸となって総合的な取り組みを検討していく。

県立高等学校における教室の暑さ対策

水村 教室内が暑く、授業に集中できないという生徒や保護者の声を聞いた。断熱が不十分で屋根からの熱が伝わり、エアコンの冷房効果が十分に発揮されないケースがある。教室の使用実態に合わせた効果検証を行って、遮熱だけでなく断熱改

修についても検討を行うべだと考えるが見解は？

教育長 県立高校では、大規模改修等を実施する際に、窓へ遮熱フィルムの貼り付けや遮熱効果のある塗料を使用した屋上防水工事を実施している。今後、生徒が教室で学習している環境に近い状況で温度を測定し検証した上で、遮熱対策だけでなく、断熱対策の実施についても検討していく。

所沢市の中核市移行（保健所設置）について

水村 6月に所沢市が2030年4月の中核市への移行を目指すを発表した。中核市移行とそれに伴う保健所設置には、市民の理解が不可欠だ。現在の進捗状況は？どのように支援をしようと準備しているのか？



テレビ埼玉「埼玉県議会中継」10月9日放送

企画財政部長 昨年10月以降、県から所沢市に対し、中核市移行の先行事例や移行までの事務手続きについて説明するなど、定期的に調整を図っている。事務移譲に関する総合調整を担う連絡会議の設置や、保健所設置に関してワンストップで相談対応ができる体制の準備を進めている。

全9項目の、その他の質問項目

男性を含めた更年期障害の理解促進。介護助手導入。食料や医薬品の備蓄など災害への備えについて、他。

埼玉県議会の
YouTubeチャンネル
水村で検索



埼玉県議会
ホームページ
水村の今回の一般質問



9月議会の現場から

9月25日(水)から10月16日(水)まで9月定例県議会を開き、一般会計補正予算案など知事から提案された議案36件と議員提出議案11件の合計47議案を可決・同意しました。一般会計補正予算は2件で合計88億円。当初に提出された補正予算50億円の内容は、県立特別支援学校に通学する医療的ケア児の通学支援の充実や、公共事業の追加などです。議会途中で追加提出された補正予算38億円は衆院選の経費です。

新生児マススクリーニング検査に2疾患を追加、対象を全新生児に

新生児マススクリーニング検査(先天性代謝異常等検査)に、重症複合免疫不全症と脊髄性筋萎縮症を追加。さいたま市を除く県内86の分娩取扱機関で出生した全新生児が検査を受けられます。

検査体制

新生児・保護者

分娩取扱機関

検査機関



陽性の場合、精密検査
医療機関への受診勧奨

早期診断・早期治療へ

こども・若者基本条例を可決

議員提案条例として「こども・若者基本条例」を全会一致で可決。子育ての責任を保護者に限定せず、社会全体で子育てを支えていくことを基本理念としています。こども・若者を含めた県民の多様な意見を聴取して「こども計画」を策定して、必要な施策を実施することになります。

県政トピックス ◆所沢市で強盗致傷事件発生! 効果的な強盗・空き巣対策を

10月に所沢市で、住宅に4人組が押し入る強盗致傷事件があり、大きく報道されました。犯人は、勝手口のガラスを割って侵入して80代夫妻を縛り、刃物で切り付け、約16万円などを奪いました。犯人は闇バイトで集められ、首都圏で同様の強盗事件が相次いでいます。お気を付け下さい。不審者を見かけた際は、直ちに110番通報を!

住宅防犯
対策編



2階以上でも必ず施錠

- ・窓に補助錠を取り付ける
- ・窓ガラス全体に防犯フィルムを張り付ける
- ・窓に衝撃感知型のセンサーを取り付ける
- ・防犯カメラ、センサーライトの設置
- ・防犯砂利(踏むと大きな音がする)の利用
- ・夜間は必ず雨戸やシャッターを閉める

埼玉県警ホームページより。

*特に防犯フィルムはホームセンター等で2,000円程度から買えて、災害時のガラスの飛散防止にもなり効果的です。

活動トピックス

政策調査会長として予算要望を取り纏め

10月に埼玉民主フォーラムから知事に、来年度予算への172項目の要望書を提出。日頃、県民の皆さまからお聞きしているご意見・ご要望や8月から50団体(医師会や商工会議所、建設業団体等)と意見交換を行うなどして要望書を作成しました。



県民の皆さま、各団体の皆さま引き続きのご意見をお待ちしています。

初の試み!大学生と県議の意見交換会

10月に「大学生と県議会議員との意見交換会」を開催。テーマは「若者の政治離れ」で、県内の埼玉大学、立教大学、獨協大学の学生と、若者と政治との距離を縮める方法を話し合いました。SNSやショート動画などの活用や“推し議員”を作ってはどうかなど若者らしい意見は、本当に参考になりました。



若い方に関心を持ってもらえるよう活動に取り入れていきます!

*10月の衆院選の18・19歳の投票率は43.1%で、全体を10.8ポイント下回っていました。

県内のエスカレーターは歩いてはいけません!

「県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が施行されて3年。エスカレーターを歩行すると、すり抜けざまの接触により他の利用者を転倒させる原因ともなり、大変危険です。混雑時は左右両側とも立ち止まって利用したほうが、輸送効率が良いです。ぜひ歩かないようにご協力をお願い致します。



ケガや障がいなどにより、右側の手すりにしかつかまれない方もいます。



ホームページ・SNSで情報発信中!

お問い合わせは...atsuhiko@mizumura.org

連絡先 埼玉民主フォーラム 所沢支部(水村篤弘事務所)

〒359-0034 埼玉県所沢市東新井町256-1 タイビル航空公園202

TEL&FAX.04-2998-6555

水村あつひろ

埼玉民主フォーラム facebook

2025 年 1 月発行 新春号



【山あり、谷あり、プロフィール】1974年 所沢市上安松 生まれ。
私立慈光幼稚園、市立松井小学校、市立東中学校を卒業。
豊島実業高等学校（現：豊島学院高等学校）を中退後、フリーター、会社員を経験。
この時の経験から『社会で苦勞をしている人々の力になりたい』と、政治家になる事を志して、
一念発起して26才で大学へ進学。（在学中は雄弁会にも所属）
拓殖大学政経学部 卒業後に、2004年 所沢市議会議員に初当選。2007年に2期目の当選。
2011年 埼玉県議会議員に初当選（西1区＝所沢市）2015年2期目の当選。
2019年3期目の当選。2023年4期目の当選。

今号の
目次

家計と生活を豊かに

防災拠点校にエアコン

特殊詐欺にご注意を！

（新年の決意「家計と生活が豊かになる一年に！」

明けましておめでとうございます。昨年、所沢市内では、4月に所沢駅東口先に地域密着型商業施設「SOCOLA（ソコラ）所沢」が、9月には所沢駅西口に大型商業施設「エミテラス所沢」が開業するなど、街の景観を大きく変える出来事が相次ぎました。

埼玉県では毎年7月に県政世論調査を行っています。昨年の調査では「暮らし向きが苦しくなった」と答えた方が55%に上りました。その理由として最も多かったのは「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」が67%、次いで「賃金などの収入が増えない、または減った」が45%でした。

こうした状況に対し、水村はこれまでも県民を守るための物価高対策や、賃上げを実現するための適切な価格転嫁などに県議会で取り組んでまいりました。埼玉県が開発した価格転嫁の支援ツールが、全国知事会で2024年度の優秀政策に選ばれるなど、価格転嫁は進みつつありますが、一方で人手不足が深刻化しています。

埼玉県四半期経営動向調査によれば、6割以上価格転嫁できている企業の65%が賃上げを実施しており、できていない企業の賃上げ実施率の38%と比べると27ポイントの差となっています。特に非製造業は製造業に比べて賃上げが進んでおらず、価格転嫁の遅れが大きな要因となっています。

本年も、引き続き適切な価格転嫁と賃上げに取り組むとともに、各業界と学校や求職者を繋ぐ支援、シニア人材とのマッチングなど人手不足解消にも全力を尽くしてまいります。

価格転嫁と賃上げの関係分析 埼玉県四半期経営動向調査結果

	コスト高騰に対する価格転嫁の割合	100%	80-99%	60-79%	40-59%	20-39%	1-19%	できていない
全業種	回答企業数(①)	317	167	210	201	142	152	150
	うち直近1年間で賃上げを実施(②)	204	114	136	121	82	85	57
	賃上げ実施率(②/①)	64.4%	68.3%	64.8%	60.2%	57.7%	55.9%	38.0%
製造業	回答企業数(①)	133	91	96	105	56	57	36
	うち直近1年間で賃上げを実施(②)	98	75	67	74	40	41	14
	賃上げ実施率(②/①)	73.7%	82.4%	69.8%	70.5%	71.4%	71.9%	38.9%
非製造業	回答企業数(①)	184	76	114	96	86	95	114
	うち直近1年間で賃上げを実施(②)	106	39	69	47	42	44	43
	賃上げ実施率(②/①)	57.6%	51.3%	60.5%	49.0%	48.8%	46.3%	37.7%

調査時点:令和6年9月1日

また年金で生活をされている方や生活が大変な方には、当面の物価高対策として各種の生活支援策の充実を図るなど、家計と生活が豊かになる一年にしていきたいと思います。

近年、政策立案において、経験や直感ではなく、データや合理的な根拠（エビデンス）に基づいて行う手法、EBPM（証拠に基づく政策立案）が注目されています。これは政策の有効性を高め、行政への信頼を確保する事を目的としています。もちろん、県民の皆さまの声を丁寧にお聞きして、生活者の視点を政策に反映させることも重要です。



ぜひ色々な行事に呼んで声をお聞かせ下さい。

本年も一年間、しっかりと勉強をして、また地味な地域活動を通じて、県民生活の改善に取り組んでまいりますので、どうぞご意見・ご要望をお寄せ下さい。

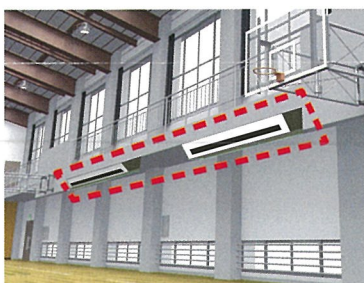


12月議会の現場から

12月2日(月)から12月20日(金)まで12月定例県議会を開き、一般会計補正予算案など知事から提案された議案54件と議員提出議案8件の合計62議案を可決・認定・同意しました。

今議会当初に提案された一般会計補正予算9.6億円の主な内容は、防災拠点校(全36校)のうち10校の体育館の空調設備(エアコン)の設置設計費等です。これにより大規模災害発生時の長期避難生活においても、熱中症等の健康被害を防ぎ、安心・安全な避難環境を確保することが可能となります。

*防災拠点校とは、備蓄倉庫、太陽光発電、自家発電装置などを備えた県立高校です。全ての防災拠点校に自家発電装置が整備されており、停電時でも空調稼働が可能です。全校の空調設備の工事は2026年度末までに完了予定です。



その他、公共事業等の施工時期の平準化・適正工期の確保などを目的とした予算も可決しました。

また、パスポート発給手数料や運転免許証とマイナンバーカードの一体化(マイナ免許証)に係る手数料の改定条例なども可決しました。

議員提出議案としては、「ひきこもり支援基本法の制定を求める意見書」や「適格請求書等保存方式(インボイス制度)の廃止等を求める意見書」など国への意見書(6件)なども可決しました。

都道府県で初となる条例も議員提案で可決

都道府県として初となる「拉致問題等の早期解決に向けた施策の推進に関する条例」と、「中小企業制度融資の損失補償契約に係る回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例」の2つを議員提案で可決しました。

県議会に爆破予告

12月議会開会日に県議会を爆破するという予告メールが、県議会事務局に届きました。その為、県警による不審物の搜索などの安全確認の為、開会時間が遅れました。安倍元首相銃撃事件を思い出し怖かったです。この日は奇しくも以前から県議会で、不審物対応訓練が予定されていて本会議

終了後に実施しました。

その後は、消防職員から心肺蘇生法とAEDの使用法の救命講習を受けました。多くの県民の方がこうした講習を定期的に受けられるよう働きかけていきます。



実践的で分かり易い内容でした!

活動トピックス

FMラジオ・NACK5に出演!

11月26日(火)に埼玉県を主な放送対象地域とするFM・NACK5に出演させて頂きました。パーソナリティーの三遊亭鬼丸さんと、議員を志したキッカケや、力を入れている政策(カスタマーハラスメント対策や子どもの貧困対策、介護人材の確保など)、地元の好きなところなどをお話させて頂きました。放送後、多くの方から「聞いたよ」と嬉しいメッセージを頂きました。ありがとうございました。



三遊亭鬼丸さんは埼玉県在住。初のラジオ番組出演で緊張しましたが、上手にリードして頂きました。

特殊詐欺にご注意を!

12月1日に所沢航空記念公園で所沢警察署の年末年始特別警戒・冬の交通安全出陣式が行われ出席。所沢警察署管内の特殊詐欺の今年の被害件数は県下ワースト1位。還付金詐欺と呼ばれる、官公庁を名乗る手口が増えています。官公庁職員や金融機関職員などがキャッシュカードを取り行ったり、暗証番号を聞くことは絶対にありません!皆さま十分お気を付け下さい。

留守番電話設定中に
出たままでは設定して
いないのと一緒にです!



在宅中も留守番電話に設定して、
相手が名乗ってから出るのが効果的。



埼玉県警HP

特殊詐欺の手口や防止方法など



一日警察署長を務めたのは
西武ライオンズの菅井信也投手!

*政治家は、公職選挙法の規定により年賀状などを出すことができません。ご理解の程宜しくお願い申し上げます。



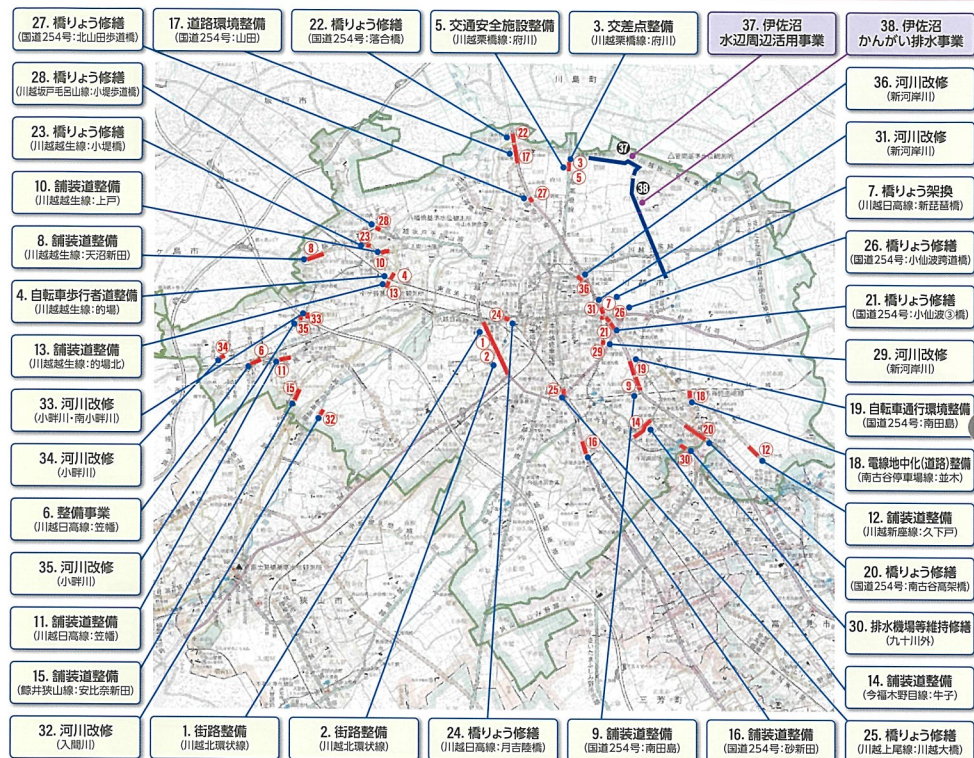
ホームページ・SNSで情報発信中!

お問い合わせは...atsuhiro@mizumura.org

連絡先 埼玉民主フォーラム 所沢支部(水村篤弘事務所)

〒359-0034 埼玉県所沢市東新井町256-1 タイビる航空公園202
TEL&FAX.04-2998-6555

【川越市内の新年度予算で整備される箇所】



山根ふみ子プロフィール



生年月日 1984年(昭和59年)2月27日
最終学歴 十文字学園女子短期大学卒業
政治歴 参議院議員秘書
川越市議会議員(1期・4年)
埼玉県議会議員(3期)
家族 母、兄、長女、次女、愛犬1匹、愛猫2匹
亡き父の「世のため人のための政治」を継承しています
嗜好 読書(辞のある歴史もの等)、ドラマの一見
訓練 コルソ、ロードバイク、筋トレ
好物 ハイボール、肉、塩おにぎり
特徴 身長170cm(県議になってから2cm伸びました)、血液型B型

ふみこむ
勇氣。



活動報告



関越自動車道三芳スマートインター
チェンジブル化開通式典



大林組技術研究所
最新技術を活かした災害対策について
視察しました



(独)水資源機構 利根湖水総合事業所
秋ヶ瀬管理所
水の安定供給に向けた取組について視察しました



埼玉県議会議員

山根ふみ子

【発行】埼玉民主フォーラム川越支部山根ふみ子事務所 ☎:049-257-6682 ✉:mail@y-fumiko.com

県政
レポート

令和6年
春号

歴史的課題への挑戦と未来への確かな布石

予算特別委員会 産業労働部関係 山根質疑

【観光振興にむけた基盤整備について】

山根委員 川越秩父間に荒川がある。自転車「活かして有効な観光施策が構築できるのではないかと思う。

たとえば、自転車で川越から熊谷、深谷、長瀬を通り秩父まで、様々な観光地を巡ることで宿泊を伴った長い滞在になり、観光地を周回して例えば、観光消費に良い影響があると思うが、知事のご見解を伺う。

知事 県では今年度、県内外のサイクリスト向けの体験ツアーを実施いたしました。これが大変好評で、サイクリングと観光消費の相性が良いということを実感いたしました。来年度は、サイクリングを含めたスポーツ・ツーリズムの可能性につき調査を行い、スポーツと親和性の高い観光コンテンツや周遊ルートなどを検討し、誘客につなげたいと思っています。

【困難を抱える妊産婦支援について】

山根委員 2015年私が県議会ではじめて「未受診妊婦の問題」を一般質問で取り上げてから、様々な場面で訴えてきた施策。

妊婦の孤立化・出産後の児童虐待を防止するという事業の目的を達成するためには、保健医療部のみならず、関連する各部署の横断的な対応が必要であると認識している。

切れ目のない支援を行うために24時間体制の支援についてどのようにお考えになるか。

知事 妊娠SOS埼玉では、メールは24時間、電話相談は深夜11時まで受け付けている。また、精神疾患を有する方が、夜間休日など緊急的な精神医療相談を必要とする場合には、精神科救急情報センターにおいて、電話による相談も受け付けている。さらに、児童虐待通告や子育ての相談窓口としては、児童相談所虐待対応ダイヤル189番(いちばやく)で24時間対応をしている。

山根委員 兵庫県では、部局横断の「課題を抱える妊産婦等支援プロジェクトチーム」を設置し、切れ目のない支援に取り組まれている。

新事業を進めていく中で、来年度以降、さらに検討していく必要があると認識しているが、知事の見解を伺う。

知事 本県においては、県営住宅の空き部屋を障害者のグループホームとして提供するなど、部局間の連携による県営住宅の活用を行っている。他県の事例を参考にし、支援スキームの中で、県営住宅を含めたステップハウスの整備を、部局間で連携しながら検討する。

【価格転嫁に向けた環境整備について】

山根委員 物価の高騰は続いており、「まだ十分に価格転嫁できていない」との声も聞く。

県がこの事業は企業間での価格転嫁に関する支援であると思うが、対お客さんのサービス業などでは、価格転嫁がさらに難しいと感じている。そういった企業に対する支援といったことを伺いたい。

産業労働部長 確かに、サービス業や飲食店は消費者に転嫁を受け入れられない懸念から、「十分に価格転嫁できていない」と回答している企業が多くなっている。

県が実施している伴走型支援は、そういったことに対しても、解決策を提案し、美容院などにも利用している。

具体的には、価格の値上げに見合うサービスの付加価値向上や、健全な経営計画の策定についても併せてアドバイスをしている。

【海外ビジネス展開の支援について】

山根委員 私の地元川越でも、インバウンド客の増加などをきっかけに海外でのビジネスに関心を持つ企業も増えてきている。



しかし、多くの中小企業にとって海外ビジネスは敷居が高く感じられるのもまた事実だと思います。

そこでまず、こうした中小企業の海外ビジネス展開を支援する上で、県として何に重きを置いていこうとされているのかについて伺います。

産業労働部長 来年度は、対象となる現地のニーズに合った商品改良を行う、マーケットインの取組を支援したい。具体的には、期間限定のポップアップショップなどを海外に設置して県内企業に出品していただき、現地の声に応えた商品改良や海外展示会への出展に対して補助などを行う。

山根委員 輸出に必要な手続きや現地での販路開拓などを行う専門的なノウハウや人材のことで海外進出は難しいと感じている企業に対して、どのようにサポートしていくのか。

産業労働部長 県内企業が、商社や物流企業、支援機関などと連携するためのコンソーシアムを新たに立ち上げ、専門のコーディネーターがマッチングを行って支援する体制づくりを行ってまいります。



2月定例議会

令和6年度当初予算案

【一般会計】

2兆1,197億4,400万円

前年度比▲4.1%

(全会計合計 3兆5,545億2,912万4千円)

前年度比▲2.8%

○更なるDXの推進による県民サービスと生産性の向上

◆DXによる県民サービスの向上 2億6,360万8千円

＝電子出願システムの本格導入＝

- ・県立中学校及び県立高校の出願手続のオンライン化、入学選考手数料のキャッシュレス化

R5モデル12校▶入学者選抜を実施する全校



○持続可能なまちづくりと経済成長の実現

◆オープンイノベーションの創出 10億3,657万円

＝「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)」の整備＝

- ・令和8年度 開所予定
- ・拠点施設・実証フィールドの整備
- ・「埼玉県ロボティクスネットワーク」の活動を通じて県内中小企業等のロボット産業参入を促進
- ・農場におけるロボット実証などアグリテック・フードテックを促進



○あんしん しあわせ たのしい 子育て支援の充実

◆困難を抱える妊産婦への支援 3,317万3千円

- ・安心して生活できる場のない妊婦を産科医療機関等で緊急一時的に受入
- ・母子生活支援施設で一時的な居所や出産後の生活相談等、安心して出産・生活できる場を提供
- ⇒関係機関で連携して切れ目なく支援を実施
- ⇒妊産婦の孤立化・0歳児虐待を防止



◆子育て家庭への経済的支援 37億6,910万4千円

＝子ども医療費助成制度の拡充＝

- ・補助対象年齢の拡大、所得制限の撤廃
- ⇒県の補助対象拡大により、各市町村の様々な子育て支援を後押し

◆育児と仕事が両立できる社会の実現 1,857万5千円

＝男性の家事・育児参加の促進＝

- ・男性の育休取得に積極的に取り組む企業の表彰・イベントの開催等
- ・企業の経営者・管理職向けセミナーの実施
- ・家事・育児のヒント集「共育てハンドブック(仮称)」の作成



◆児童虐待防止・社会的養育の充実 2億9,013万2千円

＝一時保護所の環境整備＝

- ・中央児童相談所一時保護所の建替えに向けた設計等を実施
- ⇒令和9年度 開所予定
- ・保護児童の意見の表明等を支援



○激甚化・頻発化する自然災害と新たな危機への強固な備え

◆災害対応力の底上げ 3,411万円

＝ジェンダー視点による避難所開設・運営の充実強化＝

- ・県標準手引き及び映像資料の作成
- ・手引きに基づく市町村版マニュアルを全市町村で策定



○県民の暮らしの安心確保 / 介護・医療体制の充実

◆生活の安心支援 350万円

＝ビジネスケアラーの仕事と介護の両立支援＝

- ・地域包括支援センターへの早期相談などを促す動画の作成・周知



◆地域医療体制の充実 3億3,123万3千円

＝救急電話相談・救急搬送体制の強化＝

- ・救急電話相談 #7119 の体制強化
- ・救急医療情報システムに画像等の送信機能を追加



○未来を創る子供たちの育成 / 人生100年を見据えたシニア活躍の推進

◆多様なニーズに対応した教育の推進 2,465万9千円

＝ICTを活用した遠隔教育の展開に向けた実証＝

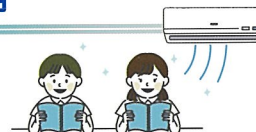
- ・教員確保が困難な教科等の遠隔授業の実証
- ・大学による高校生向け遠隔授業の実証



◆教育環境の充実 8億2,753万3千円

＝普通教室の空調設備の公費負担＝

- ・保護者負担で設置された空調設備
- ⇒維持管理費等の補助により実質公費化
- ⇒老朽化した空調設備を公費により順次更新



○誰もが活躍し共に生きる社会の実現

◆女性活躍の推進 7,737万2千円

＝困難な問題を抱える女性への支援の強化＝

- ・メタバース相談の開設やウェブチャット相談の拡充など相談支援の充実
- ・自立支援のための講座の実施など女性自立支援施設の機能充実
- ・女性を支援する民間団体への支援・連携強化



○支え合い魅力あふれる地域社会の構築

◆地域の魅力創造発信と観光振興 6億785万2千円

＝魅力あるコンテンツを核としたインバウンド誘致＝

- ・魅力あるコンテンツを選定し、集中的にプロモーションを実施
- ・旅マエ・旅ナカ・旅アトの各段階に応じた情報発信

＝ビッグデータ等を活用した観光関連事業者等の支援＝

- ・埼玉県版観光DM P (Data Management Platform) の構築
- ・新たな観光誘客の取組へのチャレンジに対する支援

＝本県の魅力を活用した観光誘客＝

- ・テーマ別特設サイトの制作、ターゲティング広告の実施
- ・渋沢栄一翁やアニメなどを活用した観光振興
- ・都内、県内における埼玉県産いちごフェアの開催



○豊かな自然と共生する社会の実現

◆カーボンニュートラルの推進 7億7,142万2千円

＝電動車(EV/PHV)の導入支援＝

- ・県民及び事業者のEV/PHV等の導入に対する補助
(補助対象) ①EV ②軽EV/PHV ③V2H ④外部給電器
(補助上限) ①40万円*1 又は25万円 ②27.5万円*1 又は15万円 ③15万円*2 ④25万円
*1 太陽光発電設備及びV2Hを導入又は保有の場合
*2 EV/PHV 及び太陽光発電設備を導入又は保有の場合
- ・公用車へのEV/PHV導入環境整備